

かん じ おん ど く め い じん
漢 字 音 読 名 人

《2年》



がっ き
1 学期

名前

東書配列

「漢字音読名人」の進め方

表のページは練習に使用します。裏のページは、友達との聞き合いに使用します。
一漢字ずつ、読めるようにしていきます。

①まず、表のページで読む練習をします。

・何度も声に出して読み、――を引いた漢字のふりがなを見ないで読めるようになるまで練習します。
・線の引いていない漢字は上の学年で習う漢字ですから、ふりがなを見ながら読んでもいいです。

★意味の分からない言葉があったら、必ず先生に聞きましょう。

②線を引いた漢字が、ふりがなを見なくても読めるようになったら裏のページでチャレンジします。

・友達に聞いてもらい、正しく読めていたら、サインをしてもらい、次の漢字に進みます。

・先生が決めたゴールの漢字まで進んだら、元にもどって、二回目にチャレンジ。

・三回目もゴールまで進み、サインが三つそろったら、「音読名人」です。次のゴールをめざしてがんばりましょう。

1 凡 凡 風 風 風

風

風速が

五十メートル

強い風



□ 秋は台風が多い。



□ 風車を回す。



□ 風船をふくらめます。



2 ニテ元

元

元どおりに

復元された

恐竜の化石



□ 元プロ野球選手に

教えてもらう。



□ 今日元気だ。



□ 一月一日は、

「元日」という。



3

読

好きな本

読んで楽しい読書の時間



□ 図書室で本を読む。



□ 音読の練習をする。



□ 読後の感想を話し合う。



1

サイン

風

風速そくが

五十メートル

強い風



□秋は台風が多い。



□風車を回す。



□風船をふくらめます。



2

サイン

元

元どおりに

復元ふくされた恐竜きょうりゅうの化石か□元プロ野球選手きゅうせんに

教えてもらう。



□今日も元気だ。



□一月一日は、

「元日」という。



3

サイン

読

好きな本す

読んで楽しい読書の時間



□図書室で本を読む。

□音読れんしゅうの練習をする。□読後の感想かんそうを話し合う。

4

言言言言言

言

言いたいこと

思い切って発言したよ



□「おはよう」と言う。



□美しい言葉を使う。



□無言で本を読んでいる。



5

光光光光光

光

月の光を

月光という



□星がきらきら光っている。



□日光に当てる

布団を干す。



□光の筋を光線という。



6

言言言言言言言

話

おばあちゃんと

電話でいっぱいお話したよ



□よく分かるように話そう。



□内緒話をしないでね。



□友達との会話がはずむ。



4

言

言|いた|い|こ|と

思|い|切|つ|て|発|言|し|た|よ



□「おはよう」と言|う|。



□美|し|い|言|葉|を|使|う|。



□無|言|で|本|を|読|ん|で|い|る|。



5

光

月|の|光|を

月|光|と|い|う



□星|が|き|ら|き|ら|光|つ|て|い|る|。



□日|光|に|当|て|て

布|団|を|干|す|。



□光|の|筋|を|光|線|と|い|う|。



6

話

お|ば|あ|ち|ゃ|ん|と

電|話|で|い|っ|ぱ|い|お|話|し|た|よ



□よ|く|分|か|る|よ|う|に|話|そ|う|。



□内|緒|話|を|し|な|い|で|ね|。



□友|達|と|の|会|話|が|は|ず|む|。



7

丸

丸

丸い玉を投げる

砲丸投げ



□ 丸() は文の終わりに

つけます。

文の終わりにつけます。

□ 土を丸めて、泥団子。



□ 鉄砲の玉を弾丸という。



8

声

声

「アエイウオ」

大きな声で発声練習



□ 森の中で

小鳥の声を聞く。



□ 声を出さずに目で読む。



□ テレビの音声を下げる。



9

行

行

夏休み

家族で旅行に行きました



□ バスに乗って行く。



□ てきぱきと行動する。



□ 行列ができるお店。



7

サイン

丸

丸い玉を投げる

砲丸投げ



□丸(。)は文の終わりに

つけます。

文の終わりにつけます。

□土を丸めて、泥団子。



□鉄砲の玉を弾丸という。



8

サイン

声

「アエイウオ」

大きな声で発声練習



□森の中で

小鳥の声を聞く。



□声を出さずに目で読む。



□テレビの音声を下げる。



9

サイン

行

夏休み

家族で旅行に行きました



□バスに乗って行く。



□てきぱきと行動する。



□行列ができるお店。



10

ハ分分

分

このケーキ

半分ずつに分けましょう


☐ 虫の名前が分かる本。

☐ 一時間は六十分。

☐ 良いお天気で気分がいいな。


11

言言言記

記

日記帳に

名前を記す


☐ 九九を暗記する。

$$\begin{array}{l} 2 \times 2 = 4 \\ 2 \times 3 = 6 \\ 2 \times 4 = 8 \end{array}$$


☐ 体重を記録する。

☐ 新聞の記事を読む。


12

フ子子書書書

書

書写の時間

ていねいな字で書きました


☐ 遠足の作文を書く。

☐ 読書が好きです。

☐ かばんに教科書を入れる。


10

サイン

分

このケーキ

半分ずつに分けましょう



□虫の名前が分かる本。



□一時間は六十分。



□良いお天気で

気分がいいな。



11

サイン

記

日記帳に

名前を記す



□九九を暗記する。

$$\begin{array}{l} 2 \times 2 = 4 \\ 2 \times 3 = 6 \\ 2 \times 4 = 8 \end{array}$$



□体重を記録する。



□新聞の記事を読む。



12

サイン

書

書写の時間

ていねいな字で書きました



□遠足の作文を書く。



□読書が好きです。



□かばんに教科書を入れる。



13

ほう
方

方

いい方法
ほうほう上手なやり方
じょうず
かた
考えよう
かんがえよう
☐ 右の方へ曲がる。
みぎ
ほう
ま

☐ 少年は
しょうねん

 山の方へ
やま
ほうこう
歩いていった。
ある

☐ 本の分け方や並べ方。
ほん
わ
かた
なら
かた


14

しゅ
作

作

ホットケーキ

作ったことを作文に書く
つく
さくぶん
か
☐ 粘土で人形を作る。
ねんど
にんぎょう
つく

☐ スイミーの作者は
さくしや

レオ・レオニ。


☐ 素早い動作で
すばや
どうさ

木に登るサル。



15

と
点

点

うれしいな

漢字のテスト 百点だ
かんじ
ひゃくてん
☐ 文の切れ目に
ぶん
きりめ
点（、）を打つ。
てん
う

この店で、はきものを買う。

☐ ガスこんろに点火する。
てんか

☐ 一点差でゲームに勝った。
いってん
さ


13

方

いい方法ほう上手なやり方
考えよう□ 右の方へ曲まがる。

□ 少年は

山の方こう向へ
歩いていった。□ 本の分け方ならや並べ方。

14

作

ホットケーキ

作ったことを作文に書く

□ 粘土ねんで人形を作る。□ スイミーの作者しやは

レオ・レオニ。

□ 素早すい動作どうで木に登のぼるサル。

15

点

うれしいな

漢字かんのテスト 百点だ□ 文の切れ目に点(・)を打うつ。

この店で、はきものを買う。

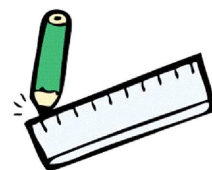
□ ガスこんろに点火する。

□ 一点差さでゲームに勝かった。

線

まっすぐの

線を引くのは難しい



□ 運動場に白線を引く。



□ 線路は続くよどこまでも。



□ 電線に小鳥が止まっている。



画

映画を見る

計画を立てる



□ 「水」の画数は四画だ。

部首	水
筆順	1 2 3 4
画数	4

□ 図画工作を図工という。



□ 絵をかく人を画家という。



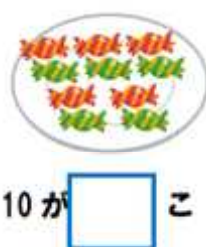
数

そろったよ

みんなの人数 数えよう



□ 算数で数の勉強をした。



□ 漢字の画の数を

画数という。

ノ	夕	イ	一	行
6	画			

□ 数字の3はなあに？

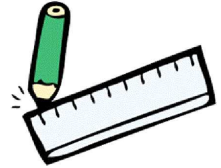
赤ちゃんのお耳。



線

まっすぐの

線を引くのは難しい



□運動場に白線を引く。



□線路は続くよどこまでも。



□電線に小鳥が止まっている。



画

映画を見る

計画を立てる



□「水」の画数は四画だ。

部首	しず	首
水	みづ	
ひつじかん	筆順	
丨 ㇀ ㇀ ㇀ 水		
4	かく	画

□図画工作を図工という。



□絵をかく人を画家という。



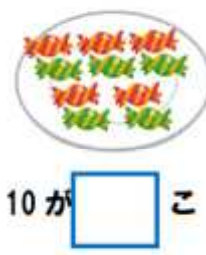
数

そろったよ

みんなの人数数えよう。



□算数で数の勉強をした。



□漢字の画の数を

画数という。

ナ	イ	イ	行	行
6	画			

□数字の3はなあに？

赤ちゃんのお耳。



聞

ラジオで聞いたニュース
新聞で読む



虫の音に聞き入る。



絵本の読み聞かせ。



百聞は一見に如かず。



何

プレゼント
中には何が入っているかな



何を食べようか
考える。



何という名前の花かな。



「今、何時？」
と母に聞く。



考

君の意見も
参考にして考えてみよう



お姉ちゃんが参考書で
学習している。



文章の組み立てを考える。



いい考えを思いついた。



聞

ラジオで聞いたニュース
新聞で読む



虫の音に聞き入る。



絵本の読み聞かせ。



百聞は

一見に如かず。



何

プレゼント
中には何が入っているかな



何を食べようか
考える。



何という名前の花かな。



「今、何時？」
と母に聞く。



考

君の意見も
参考にして考えてみよう



お姉ちゃんが参考書で
学習している。



文章の組み立てを考える。



いい考えを思いついた。



夜

夜になり

十五夜の月が出た



夏の夜空に

天の川。



今夜はきれいな星空だ。



夜明けにニワトリが鳴く。



間

休み時間

その間にトイレに行こう



雲の切れ間から青い空が見える。



人間っていいな。



二時間目の用意をする。



多

賛成反対

どっちが多い？

多数決で決めようよ



君の方が多くて

僕は少ない。



日本には火山が多い。



英語も多少話せます。



夜

夜になり

十五夜の月が出た



□夏の夜空に

天の川。



□今夜はきれいな星空だ。



□夜明けにニワトリが鳴く。



間

休み時間

その間にトイレに行こう



□雲の切れ間から青い空が見える。



□人間っていいな。



□二時間目の用意をする。



多

賛成 反対

どっちが多い？

多数決で決めようよ



□君の方が多くて

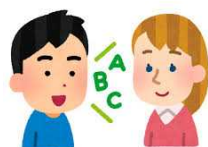
僕は少ない。



□日本には火山が多い。



□英語も多少話せます。



少

少ないよ

少し増やしておこづかい



□ 塩を少々、砂糖も少々

入れるとおいしいよ。

□ 多少のずれは

しかたがない。



□ 少年よ大志を抱け。



毛

毛筆は

動物の毛でできている



□ たんぽぽの綿毛を

飛ばす。



□ 赤い毛糸の手袋。



□ 毛布をかけて寝る。



当

くじ引きで当選！

一等賞が当たったぞ



□ 宿題をするのは

当たり前。



□ 布団を日光に当てる。



□ 当番の仕事をする。



少

少ないよ

少し増やしておこづかい


☐ 塩を少々、砂糖も少々

入れるとおいしいよ。

☐ 多少のずれは

しかたがない。


☐ 少年よ大志を抱け。


毛

毛筆は

動物の毛でできている


☐ たんぽぽの綿毛を

飛ばす。


☐ 赤い毛糸の手袋。

☐ 毛布をかけて寝る。


当

くじ引きで当選！

一等賞が当たったぞ


☐ 宿題をするのは

当たり前。


☐ 布団を日光に当てる。

☐ 当番の仕事を。

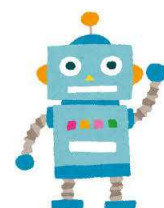

時

七時半
しちはんもう学校へ行く時だ
もうがっこうへいくときだ□ おやつの時間だ、
じかん午後三時。
ごさんじ□ 学校で楽しい時間は
がっこうでたのしいじかんは昼休み。
ひるやすみ□ 目覚まし時計が鳴る。
めざましどけいがなる

活

木の上で
きのうへ生活しているリス
せいかつしているリス□ 生活科で秋見つけをする。
せいかつかあきみ□ 古い木を切って活用する。
ふるききをきってかつようする□ この町は活気に
このまちがきあふれている。
あふれている

科

科学者になって
かがくしやになつてロボットを作ってみよう
ロボットをつくってみよう□ 好きな科目は、音楽です。
すきなかもくは、おんがくです□ 生活科で
せいかつか町探検に行った。
まちたんけんに行つた□ 三年生から理科が始まる。
さんねんせいからりがはじまる

時

七時半

もう学校へ行く時だ



□ おやつの時間だ、

午後三時。



□ 学校で楽しい時間は

昼休み。



□ 目覚まし時計が鳴る。



活

木の上で

生活しているリス



□ 生活科で秋見つけをする。



□ 古い木を切って活用する。



□ この町は活気に

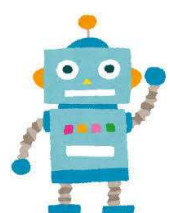
あふれている。



科

科学者しやになって

ロボットを作ってみよう



□ 好きな科目は、音楽です。



□ 生活科で

町探検たんけんに行った。□ 三年生から理科はじが始まる。

31

来

来

来年も

必ず来てね

ツバメさん



□ もうすぐ春が来る。



□ 来たり来なかったりする
気まぐれな小鳥。



□ 来週はバス遠足。
楽しみだな。



32

門

門

門の前に

門松を飾る



□ 校門であいさつをする
校長先生。



□ お寺の山門をくぐる。



□ 門が閉まっていて
入れない。



33

回

回

一回、二回

縄を回して縄跳びだ



□ 生活科で
こま回しをした。



□ 何回もやり
やっと回れた逆上がり。



□ マットの上で一回転。



31

来

来年も

かならず
必ず来てね

ツバメさん



□もうすぐ春が来る。

□来たり来なかったりする
気まぐれな小鳥。□来週はバス遠足。
楽しみだな。

32

門

門の前に

まつ
松を飾る
かざ

□校門であいさつをする

校長先生。



□お寺の山門をくぐる。

□門が閉まっていて
入れない。

33

回

「一回、二回」

なわ
縄を回して縄跳びだ
なわと

□生活科で

こま回しをした。



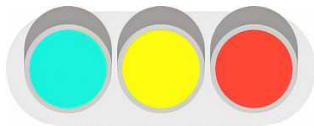
□何回もやり

やっと回れた逆上がり。



□マットの上で一回転。



高背^せが^{たか}高^{かい}高^{こう}校^{こう}生^{せい}のお^{ねえ}姉^{ねえ}さん□ 高^{たか}い^{やま}山^にお^{とう}父^{ちち}さん^と登^{のぼ}る^る。□ 明^あ日^すは^{えん}遠^{そく}足^で。心^{こころ}が^{たか}高^{かい}ぶ^るる^る。□ この^{なつ}夏^{さい}の^{こう}最^き高^{おん}気^{おん}温^は三^{さん}十^{じゅう}九^{きゅう}度^ど。**黄**春^{はる} 黄^き色^{いろ}い^{はな}花^{はな}と^いい^えば^ばタ^ン。ポ^ポ。□ レ^きモ^{いろ}ンは^き黄^{いろ}色^い。□ 信^{しん}号^{ごう}の^{いろ}色^は三^{さん}色^{しよく}、赤^{あか}・黄^き・青^{あお}。□ 黄^{おう}金^{ごん}の^こ小^{ばん}判^{はん}が^ざざ^くく^ざく^く。**色**赤^{あか}・白^{しろ}・黄^{きいろ}色^{いろ}三^{さん}色^{しよく}の^{うち}う^ちど^いの^{いろ}色^が好^すき[?]?□ 雨^{あめ}上^あが^りに七^{なな}色^{いろ}の^に虹^じ。□ 赤^{あか}、青^{あお}、黄^{きいろ}色^の三^{さん}原^{げん}色^{しよく}。□ 雪^{ゆき}が^ふ降^り、外^{そと}は^{いち}一^{めん}面^{めん}冬^{ふゆ}景^げ色^{しき}。

34

高

背^せが高い

高校生の姉さん



□高い山に

お父さんと登^{のぼ}る。

□明日は遠足。

心が高^{たか}ぶる。□この夏の最高^{さい}気温^{おん}は三十九度^ど。

35

黄

春 黄色い花

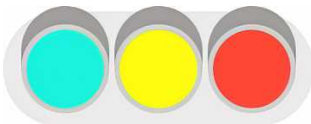
といえばタンポポ



□レモンは黄色い。

□信号^{しんごう}の色は三色、

赤・黄・青。

□黄金の小判^{ばん}がざっくざく。

36

色

赤・白・黄色

三色のうち

どの色が好^すき？

□雨上がりに

七色の虹^{にじ}。

□赤、青、黄色の三原色。

□雪^ふが降り、外は一面^{めん}冬景色^げ。

外

家の外に出かける

ことを「外出する」という



鬼は外、福は内。

外国に行ってみよう。



矢が的を外れた。



国

日本の

となりの国は中国だ



日本は海に囲まれた

島国だ。

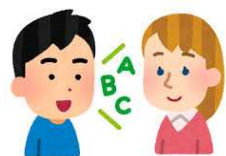


国語の教科書を

音読する。



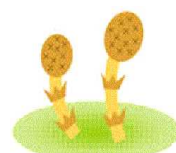
外国の人と話す。



地

地面から

つくしが出たよ もう春だ



デパ地下の食品売り場で

買い物。



地球は青くて丸い。



地震で家が揺れる。



37

外

家の外に出かける

ことを「外出する」という


☐ 鬼は外、福は内。

☐ 外国に行ってみよう。

☐ 矢が的を外れた。


38

国

日本の

となりの国は中国だ


☐ 日本は海に囲まれた島国だ。

☐ 国語の教科書を音読する。

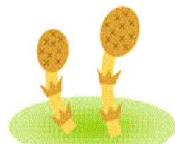
☐ 外国の人と話す。


39

地

地面から

つくしが出たよ もう春だ


☐ デパ地下の食品売り場で

☐ 買い物。

☐ 地球は青くて丸い。

☐ 地震で家が揺れる。


前

「前進」^{ぜんしん}とは前に進^まむこと^{すす}赤^{あか}ちゃんの^{まえ}前^ば歯^はが生^はえた。テストの紙^{かみ}に^{なまえ}名前^{なまえ}を^か書^かく。ゲームの^{ぜんはん}前半^{ぜんはん}と^{こうはん}後半^{こうはん}。

前半 後半 延長 合計				
ABC	0	0	0	0
CDE	0	0	0	0

野

野原^{のほら}で野^や球^{きゅう}をし^して^てい^いる大^{だい}根^{こん}な^など^どの野^や菜^{さい}を^う売^みる^る店^{みせ}。野^の山^{やま}に^いる^る鳥^{とり}を野^や鳥^{ちよう}とい^いう。ライオンは^{やせい}野^{やせい}生^{せい}の^{どうぶつ}動^{どうぶつ}物^{ぶつ}だ。

原

原^{はら}っ^っぱ^ぱをは^はだ^だし^しで^で歩^{ある}く^く原^{げん}始^し人^{じん}野^の原^{はら}で^と友^{とも}達^{だち}と鬼^{おに}ご^ごっ^っこ^こを^をし^した。広^{ひろ}い^い草^{そう}原^{げん}を^{はし}走^{はし}る^るチ^チー^ータ^{ター}。ダイ^{ダイ}ヤ^ヤモ^モン^ンド^ドの^{げん}原^{げん}石^{せき}。

前

「前進」^{しん}とは前に進む^{すす}こと

サイン

□赤ちゃんの前歯^ばが生えた。

□テストの紙に名前を書く。



□ゲームの前半と後半。

前半 後半 延長 合計				
ABC	0	0	0	0
CDE	0	0	0	0

野

野原^ので野球^{きゅう}をしている

サイン

□大根^{こん}などの野菜^{さい}を売る店。□野山^のにいる鳥^を野鳥^のという。□ライオンは野生^{どうぶつ}の動物だ。

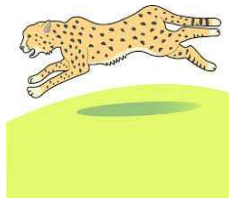
原

原っぱ^のをはだしで歩く原始人^し

サイン

□野原で友達^{だち}と鬼ごっこ^{おに}をした。

□広い草原を走るチーター。



□ダイヤモンドの原石。



頭

先頭に立つ

友達の見えた



□ 算数の問題に頭をひねる。



□ 教頭先生に

頭を下げて

あいさつする。



□ 頭痛がするので少し休む。



答

正しい答えを

「正答」という



□ 大きな声で答える。



□ 計算の答えを出す。



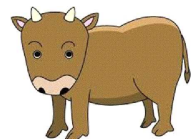
□ アンケートに回答する。



牛

近江牛

牛の肉では最高級



□ 黒い牛が

のっそりと歩く。



□ 牛乳は体にいいよ。



□ タ食で

牛肉を食べる。



頭

先頭^{だち}に立つ

友達の頭^{だち}が見えた



□算数^{もんだい}の問題に頭^{もんだい}をひねる。



□教頭先生^{きょうとうせんせい}に

頭^{あたま}を下^さげて

あいさつする。



□頭痛^{づう}がするので少^{すこ}し休^{やす}む。



答

正しい答^{こたへ}えを

「正答^{せいたく}」という



□大^{おお}きな声^{こゑ}で答^{こたへ}える。



□計^{けい}算^{さん}の答^{こたへ}えを出^です。



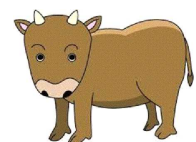
□ア^あン^んケ^けー^とに回^{かえ}答^{こたへ}する。



牛

近^お江^う牛^み

牛^{ぎゅう}の肉^{にく}では最^{さい}高^{こう}級^{きゅう}



□黒^{くろ}い牛^{ぎゅう}が

のっそりと歩^{ある}く。



□牛^{ぎゅう}乳^{にゅう}は体^{てい}にいいよ。



□タ^た食^{しょく}で

牛^{ぎゅう}肉^{にく}を食^くべる。



場

運動場
うんどうじょう砂場で遊ぶ
すなばあそぶ
いちねんせい

一年生

坂道を下ると
さかみちくだ広場がある。
ひろば自動車の工場を
じどうしゃこうじょう見学する。
けんがく使ったものは
つか元の場所へ返す。
もとばしよかえ

会

外国の
がいこく人に出会って会話を
ひとであかいわ帰り道で、友達に会う。
かえみちともだちあ運動会や音楽会などの
うんどうかいおんがくかい学校行事。
がっこうぎようじ父は会社で
ちちかいしや仕事をしている。
しごと

思

思いやりの心が
おもひやりこころ大切だ
たいせつ良いと思うことは
よいおもうこと何でもやろう。
なんでもやろう用事を思い出す。
ようじおもいだす考える力を
かんがちから思考力という。
しこうりよく

場

運動場

砂場で遊ぶ

一年生



坂道を下ると

広場がある。



自動車の工場を

見学する。



使ったものは

元の場所へ返す。



会

外国の

人に出会って会話した



帰り道で、友達に会う。



運動会や音楽会などの

学校行事。



父は会社で

仕事をしています。



思

思いやりの心が

大切だ



良いと思うことは

何でもやろう。



用事を思い出す。



考える力を

思考力という。



今

今はだめ

今度晴れたら

やりましょう

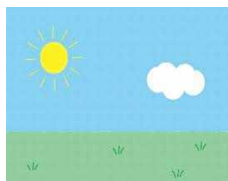


□ 今にも雨が降りそうだ。

□ 今年の冬は雪が多い。



□ 今日の良い天気だ。



社

朝早く

会社に出かけるお父さん



□ 神社は社ともいう。

□ 会社の社長さんのお話を聞く。



□ 社会科の学習は三年生から。



親

両親と

顔がそっくり親子だね



□ 親の心、子知らず。

□ あの子と僕は親しい。



□ 親切に道を教える。



今

今はだめ

今度晴れたら

やりましょう



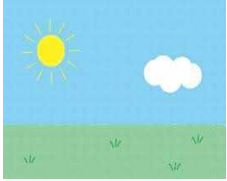
□ 今にも雨が降りそうだ。



□ 今年の冬は雪が多い。



□ 今日の良い天気だ。



社

朝早く

会社に出かけるお父さん



□ 神社は社ともいう。



□ 会社の社長さんのお話を聞く。



□ 社会科の学習は

三年生から。



親

両親と

顔がそっくり親子だね



□ 親の心、子知らず。



□ あの子と僕は親しい。



□ 親切に道を教える。



友

君は

一番の友達
親友だ

□友達と虫取りをした。



□クラスの友達は級友。



□僕には三人の友人がいる。



明

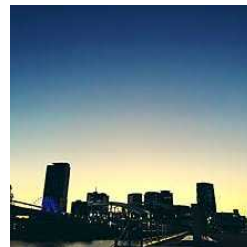
照明をついたら

部屋が明るくなった



□外灯の明かりも消えて

もう夜明け。



□その答えは

明らかにまちがいだ。



□よく分かるように

説明する。



計

時計を使って

時間を計る

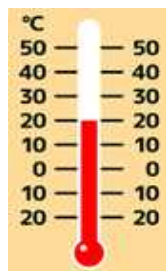


□この式を

計算して答えを出そう。



□温度計で気温を調べる。



□お楽しみ会の

計画を立てる。



友

君は

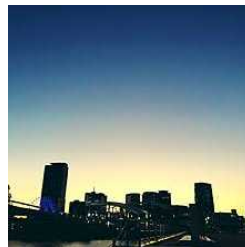
一番の友達
親友だ
☐ 友達と虫取りをした。

☐ クラスの友達は級友。

☐ 僕には三人の友人がいる。


明

 照明をついたら
部屋が明るくなった

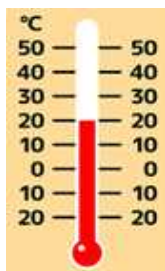
☐ 外灯の明かりも消えて
もう夜明け。

☐ その答えは
明らかにまちがいだ。

☐ よく分かるように
説明する。


計

 時計を使って
時間を計る

☐ この式を
計算して答えを出そう。

☐ 温度計で気温を調べる。

☐ お楽しみ会の
計画を立てる。


算

算数の

計算なんか簡単だ



□ 足し算と引き算。

$$\begin{aligned} 8+6 &= \\ 8-6 &= \\ 7+4 &= \\ 7-4 &= \end{aligned}$$

□ 算数の宿題をする。



□ かけ算の九九を学ぶ。

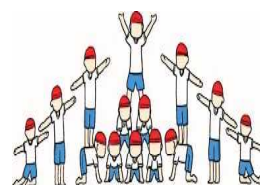
$$\begin{aligned} 2 \times 2 &= 4 \\ 2 \times 3 &= 6 \\ 2 \times 4 &= 8 \end{aligned}$$

組

力を合わせ

組織で作る

組み体操



□ ブロックを組み立てる。



□ 運動会の赤組と白組。



□ 筋肉の組織。



家

家の中

家族みんなで大掃除



□ 僕の家は学校から遠い。



□ 住む人のいない

空き家。



□ 先生が家庭訪問に

来られる。



算

算数の

計算なんか簡単だ



□ 足し算と引き算。

$$\begin{aligned} 8+6 &= \\ 8-6 &= \\ 7+4 &= \\ 7-4 &= \end{aligned}$$

□ 算数の宿題をする。



□ かけ算の九九を学ぶ。



組

力を合わせ

組織で作る

組み体操



□ ブロックを組み立てる。



□ 運動会の赤組と白組。



□ 筋肉の組織。



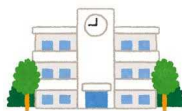
家

家の中

家族みんなで大掃除



□ 僕の家は学校から遠い。



□ 住む人のいない

空き家。



□ 先生が家庭訪問に

来られる。



自

自分の力で

勉強するのが自習


☐ 自ら進んで行動する。

☐ 自分のことは

自分でしよう。


☐ 自転車で公園に行く。


心

一人は

心細いけど

みんながいるから安心だ


☐ 心も体も休めよう。

☐ 友達がいるから心強い。

☐ 病気の弟が心配だ。


教

教室でみんなに

勉強を教える先生


☐ 友達にやり方を教わった。

☐ 二年生の教室から

元気な声が聞こえる。


☐ 算数の教科書を開く。


自

自分の力で

勉強べんきょうするのが自習じしゅう
☐ 自らすす進んで行動どうする。

☐ 自分じぶんのことは
自分じぶんでしよう。

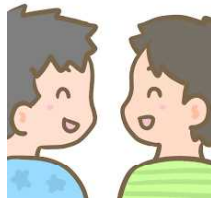
☐ 自転車てんで公園こうえんに行く。


心

一人は

心細いけど

みんながいるから安心あんしんだ
☐ 心こころも体からだも休めよう。

☐ 友達だちがいるから心強い。

☐ 病気びょうきの弟ていが心配しんぱいだ。


教

教室きょうしつでみんなに勉強べんきょうを教える先生せんせい
☐ 友達だちにやり方を教わった。

☐ 二年生の教室きょうしつから

元気な声が聞こえる。


☐ 算数さんすうの教科書きょうこを開く。


園

動物園

好きな動物 パンダだよ


☐ 保育園の園長先生。

☐ 幼稚園の卒園式。

☐ 公園のすべり台で遊ぶ。


知

知らぬうち

お菓子をさらう

カラスの悪知恵


☐ クッキーの

作り方を知る。


☐ 学校からのお知らせを

読む母。


☐ 合格の通知が来た。


体

体育は

体を育てる時間です


☐ 大きな体の力士。

☐ 家から公園まで走って

体力をつける。


☐ 天体望遠鏡で星を見る。


61

サイン

園

動物園

好きな動物
パンダだよ
☐ 保育園の園長先生。

☐ 幼稚園の卒園式。

☐ 公園のすべり台で遊ぶ。


62

サイン

知

知らぬうち

お菓子をさらう

カラスの悪知恵


☐ クッキーの

作り方を知る。


☐ 学校からのお知らせを

読む母。


☐ 合格の通知が来た。


63

サイン

体

体育は

体を育てる時間です


☐ 大きな体の力士。

☐ 家から公園まで走って

体力をつける。


☐ 天体望遠鏡で星を見る。


長

校長先生の
お話は長い



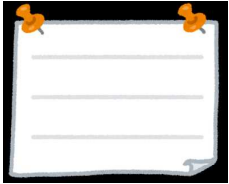
同じ長さ
にひもを切る。



大きな船の船長さん。



長方形の形をした紙。

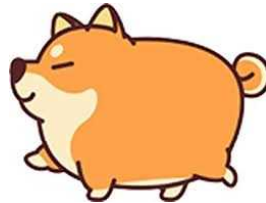


太

太い丸太を
斧で割る。



丸々と太った
かわいい子犬。



食べ過ぎて
太ってしまった。



太平洋は
一番大きな海。



肉

牛肉のステーキ
食べた うまかった



牛の肉は牛肉、
馬の肉は馬肉。



体の筋肉を強くする。



ライオンは肉食動物だ。



長

校長先生の

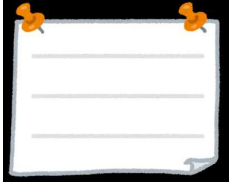
お話は長い

□同じ長さ^にひもを切る。

□大きな船の船長さん。



□長方形の形をした紙。



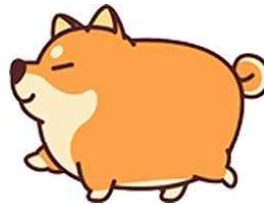
太

太い丸太を

斧^{おの}で割^わる。

□丸々と太った

かわいい子犬。

□食^すべ過ぎて

太ってしまった。

□太平洋^{へいよう}は

一番大きな海



肉

牛肉のステーキ

食^くべたうまかった

□牛の肉は牛肉、

馬の肉は馬肉。

□体の筋肉^{きん}を強^{きん}くする。□ライオンは肉食動物^どだ。

同

君と僕

同時にスタート

ゴールも同じ



□ 同じクラスの同級生。



□ この組は男女の数が
同数だ。



□ あの子と僕は
同い年だ。



同

君と僕

同時にスタート

ゴールも同じ



□同じクラスの同級生。



□この組は男女の数が

同数だ。



□あの子と僕は同じ年だ。



1学期の漢字

たしかめ 1

5	4	3	2	1
光	言	読	元	風
月の光を月光という。	言いたいことを発言した。	図書室で本を読む。	今日も元気だ。	風速五十メートルの強い風。

たしかめ 2

10	9	8	7	6
分	行	声	丸	話
ケーキを半分ずつに分ける。	夏休み、旅行に行った。	声を出さずに目で読む。	丸い玉を投げる。	おばあちゃんと電話で話をした。

たしかめ 3

15	14	13	12	11
点	作	方	書	記
漢字のテストが百点だ。	ケーキを作ったことを作文に書く。	右の方へ曲がる。	書写の時間、ていねいな字で書く。	日記帳に名前を記す。

たしかめ 4

20	19	18	17	16
何	聞	数	画	線
中には何が入っているかな。	ラジオで聞いたことを新聞で読む。	みんなの人数を数えよう。	映画を見る計画を立てる。	運動場に白線を引く。

たしかめ 1

1	ふう速 <small>そく</small> ごじゅうメートルの強 <small>つよ</small> い かげ。
2	今日 <small>きょう</small> も げんきだ。
3	図書室 <small>としよしつ</small> で ほんを よむ。
4	いいたい ことを 発 <small>はつ</small> げんした。
5	つきの ひかりを げっこう という。

たしかめ 2

6	おばあちゃんと 電 <small>でん</small> わで はなしを した。
7	まるい たまを 投 <small>な</small> げる。
8	こえを ださずに めで よむ。
9	夏 <small>なつ</small> やすみ、旅 <small>りょ</small> こうに いった。
10	ケーキを 半 <small>はん</small> ぶんずつに わける。

たしかめ 3

11	につき帳 <small>ちやう</small> にな前 <small>まえ</small> を しるす。
12	しよ写 <small>しゃ</small> の 時間 <small>じかん</small> 、ていねいな じで かく。
13	みぎの ほうへ 曲 <small>ま</small> がる。
14	ケーキをつくったことを さくぶんにかく。
15	漢 <small>かん</small> じの テストが ひやくてんだ。

たしかめ 4

16	運動場 <small>うんどうじやう</small> にはくせんを 引 <small>ひ</small> く。
17	映 <small>えい</small> がを みる 計 <small>けい</small> かくを たてる。
18	みんなの にんずうを かぞえよう。
19	ラジオで きいたことを 新 <small>しん</small> ぶんで よむ。
20	なかには なにが はいっているかな。

たしかめ 5

25	24	23	22	21
少	多	間	夜	考
塩も少し入れるとおいしい。	多数決で多い方に決める。	休み時間の間にトイレに行く。	夜になり、十五夜の月が出た。	いい考えを思いついた。

たしかめ 6

30	29	28	27	26
科	活	時	当	毛
科学者になってロボットを作りたい。	木の上で生活しているリス。	おやつの間だ、午後三時。	布団を日光に当てる。	赤い毛糸の手袋。

たしかめ 7

35	34	33	32	31
黄	高	回	門	来
信号の色は三色、赤・黄・青。	背が高い高校生の姉さん。	一回、二回と縄を回して縄跳び。	校門であいさつをする校長先生。	来年も必ず来てね、ツバメさん。

たしかめ 8

40	39	38	37	36
前	地	国	外	色
前進とは、前に進むこと。	地球は青くて丸い。	日本のとなりの国は中国だ。	家の外に出かけることが「外出」。	雨上がりに七色の虹。

たしかめ 5

25	24	23	22	21
塩 <small>しお</small> も すこし いれると おいしい。	たすう決 <small>けつ</small> で おおい ほうに 決 <small>き</small> める。	やすみ時 <small>じ</small> かんの あいだに トイレに いく。	よるに なり、じゅうごやの つきが でた。	いい かんがえを 思 <small>おも</small> いついた。

たしかめ 6

30	29	28	27	26
かがく者 <small>しゃ</small> に なって ロボットを つくりたい。	きの うえで せいかつしている リス。	おやつ の じかんだ、午後 <small>ごご</small> さんじ。	布団 <small>ふとん</small> を にっこうに あてる。	あかい けいとの て袋 <small>ぶくろ</small> 。

たしかめ 7

35	34	33	32	31
信号 <small>しんごう</small> の 色 <small>いろ</small> は さん色 <small>しよく</small> 、あか・き・あお。	背 <small>せ</small> が たかい こうこうせいのお姉 <small>ねえ</small> さん。	いっかい、にかいと 縄 <small>なわ</small> を まわして 縄跳 <small>なわと</small> び。	こうもんで あいさつをする こう長 <small>ちやう</small> せんせい。	らいねんも 必 <small>かなら</small> ず きてね、ツバメさん。

たしかめ 8

40	39	38	37	36
ぜん進 <small>しん</small> とは、まえに 進 <small>すす</small> むこと。	ち球 <small>きう</small> は あおくて まるい。	にほんの となりの くには ちゅうごくだ。	家 <small>いえ</small> の そとに でかける ことが 「がいしゆつ」。	あめあがりにな ないろの 虹 <small>にじ</small> 。

たしかめ 9

45	44	43	42	41
牛	答	頭	原	野
黒い牛がのつそりと歩く。	正しい答えを正答という。	先頭に立つ友達(だち)の頭が見えた。	原(はら)つばをはだして歩く原始(し)人。	野山(のやま)にいる鳥を野鳥(のりょう)という。

たしかめ 10

50	49	48	47	46
社	今	思	会	場
朝早く、会社に出かけるお父さん。	今にも雨が降りそう(い)だ。	良(よ)いと思うことは何でもやろう。	外国の人に会って会話をした。	運動場(うんどう)の砂場(すな)で遊ぶ(あそ)一年生。

たしかめ 11

55	54	53	52	51
算	計	明	友	親
算数の計算(かんたん)なんか簡単(かんたん)だ。	時計(とけい)を使って時間(じかん)を計(はか)る。	照明(しょうめい)をつけたら部屋(へや)が明るくなった。	友(とも)君(きみ)は一番(いちばん)の友達(だち)、親友(きんゆう)だ。	親(りょう)両親(りょう)と顔(かお)がそっくり。親子(りょうし)だね。

たしかめ 12

60	59	58	57	56
教	心	自	家	組
教室(きょうしつ)で勉強(べん)を教(おし)える先生(せんせい)。	心(こころ)細(こま)くても、みんながいれば安心(あん)だ。	自(みづか)分のことは自分(みづか)でしよう。	僕(ぼく)の家(いえ)は学(が)校(こう)から遠(とほ)い。	運(うん)動(どう)会(かい)の赤(あか)組(ぐみ)と白(しろ)組(ぐみ)。

たしかめ 9

45	44	43	42	41
黒い ^{くろ} うしがのっそりと歩く ^{ある} 。	ただしいこたえをせいとうという。	せんとうにたつ 友達 ^{ともだち} のあたまがみえた。	はらっぱをはだしで歩く ^{ある} げん始 ^し じん。	のやまにいる鳥 ^{とり} をや鳥 ^{ちよう} という。

たしかめ

10

50	49	48	47	46
朝 ^{あさ} はやく、かいしやにでかける お父 ^{とう} さん。	いまにもあめが降り ^ふ そうだ。	良い ^よ とおもうことはなんでもやろう。	がいこくのひとにであってかいわした。	運動 ^{うんどう} じようの砂 ^{すな} ばで遊ぶ ^{あそ} いちねんせい。

たしかめ

11

55	54	53	52	51
さんすうのけいさんなんか簡単 ^{かんたん} だ。	とけいを使 ^{つか} ってじかんをはかる。	照 ^{しやう} めいをつけたら部屋 ^{へや} があかるくなった。	君 ^{きみ} はいち番 ^{ばん} のとも達 ^{たち} 、しんゆうだ。	両 ^{りやう} しんと顔 ^{かお} がそっくり。おやこだね。

たしかめ

12

60	59	58	57	56
きよう室 ^{しつ} で勉強 ^{べんきやう} をおしえるせんせい。	こころ細 ^こ くても、みんながいれば安 ^{あん} しんだ。	じぶんのことはじぶんでしよう。	僕 ^{ぼく} のいえはがつこうから遠 ^{とお} い。	運動 ^{うんどう} かいのあかぐみとしろぐみ。

65	64	63	62	61
太	長	体	知	園
太い丸太を斧 <small>おの</small> で割 <small>わ</small> る。	校長先生のお話は長い。	体育 <small>いく</small> は、体 <small>そだ</small> を育てる時間です。	クッキーの作り方を知る。	保育園 <small>ほいく</small> の園長先生。

67	66
同	肉
同じクラスの同級 <small>きゅう</small> 生。	牛肉のステーキを食べた。

たしかめ

13

65	64	63	62	61
ふとい	こうちようせんせいのおはなしはながい。	たい育は、からだを育てるじかんです。	クッキーのつくりかたをしる。	保育えんのえん長せんせい。

たしかめ

14

67	66
おなじクラスのどう級せい。	ぎゆうにくのステーキを食べた。

2年生で習う漢字

1	風	31	来	61	園	91	形	121	買	151	公
2	元	32	門	62	知	92	内	122	道	152	理
3	読	33	回	63	体	93	海	123	米	153	用
4	言	34	高	64	長	94	新	124	歌	154	毎
5	光	35	黄	65	太	95	強	125	戸	155	帰
6	話	36	色	66	肉	96	鳴	126	曜	156	羽
7	丸	37	外	67	同	97	雲	127	午	157	京
8	声	38	国	68	合	98	晴	128	谷	158	麦
9	行	39	地	69	楽	99	船	129	岩	159	交
10	分	40	前	70	雪	100	店	130	池	160	星
11	記	41	野	71	顔	101	冬	131	鳥		
12	書	42	原	72	食	102	朝	132	馬		
13	方	43	頭	73	歩	103	週	133	首		
14	作	44	答	74	走	104	市	134	番		
15	点	45	牛	75	止	105	茶	135	魚		
16	線	46	場	76	弟	106	春	136	電		
17	画	47	会	77	妹	107	角	137	細		
18	数	48	思	78	万	108	夏	138	通		
19	聞	49	今	79	切	109	秋	139	汽		
20	何	50	社	80	才	110	東	140	刀		
21	考	51	親	81	語	111	南	141	弓		
22	夜	52	友	82	台	112	西	142	矢		
23	間	53	明	83	絵	113	父	143	直		
24	多	54	計	84	広	114	母	144	里		
25	少	55	算	85	図	115	兄	145	寺		
26	毛	56	組	86	工	116	姉	146	黒		
27	当	57	家	87	北	117	昼	147	弱		
28	時	58	自	88	近	118	紙	148	遠		
29	活	59	心	89	引	119	室	149	古		
30	科	60	教	90	後	120	売	150	半		